

会場アクセス

TKP東京駅カンファレンスセンター

(東京都中央区八重洲1丁目8-16 会場: 2階)

■JR 東京駅八重洲中央口 徒歩1分

■東京メトロ丸ノ内線 東京駅 自由通路経由 徒歩7分



経路案内URL <https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-tokyoeki-central/access/>

参加申込方法について

・下記のURLのフォームよりお申し込みください。(〆切は9月27日(水)です)

<https://forms.gle/kzuVbpjNcCKUwYeN6>

・参加費は無料です。

・参加申込みについてのお問合せは、下記メールアドレスまでお願いいたします。

E-mail has-sec@itg.hitachi.co.jp

※お申込みは先着順です。現地参加者数上限は30名です。オンライン参加者数上限は350名です。上限を超過した場合、お断りさせていただく場合がございますので、ご了承ください。

※お申込みは参加者様ご本人にておこなっていただきたくお願いいたします。

HAS研 第49回研究会 プログラム

(Hitachiアカデミックシステム研究会)

テーマ: 『生成AI等の新たなテクノロジーが導く未来
～イノベーション技術の実装に向けて～』

開催日時. 2023年10月4日(水) 13:30~16:40

開催場所. TKP東京駅カンファレンスセンター2階 カンファレンスルーム2B
および Zoomウェビナー (ハイブリッド形式)

<オンラインの接続方法はご参加登録後に別途メールにてご案内いたします>

第49回研究会 『生成AI等の新たなテクノロジーが導く未来
～イノベーション技術の実装に向けて～』 13:30～16:40

■ 開会挨拶

- ・ Hitachiアカデミックシステム研究会 会長 外岡 秀行（茨城大学 教授）
- ・ 日立製作所 公共システム事業部代表

■ 講演1 13:40～14:30

「未来を実装する テクノロジーの社会実装について」

東京大学 FoundX ディレクター

馬田 隆明



テクノロジーの社会実装には何が必要なのでしょうか。

数々の事例を見ていくと、実は新しい技術であればあるほど、技術の性能の改善などの技術的なイノベーションだけではなく、社会の制度や規範のイノベーションも必要なことが分かってきました。

本講演では、デジタル技術を中心に、発明（インベンション）をイノベーションへと変えていった事例を見ながら、その共通項となる5つの要素を抜き出し、それぞれのポイントについてお話しします。

【講師プロフィール】

日本マイクロソフトを経て、2016年から東京大学。東京大学では本郷テックガレージの立ち上げと運営を行い、2019年からFoundXディレクターとしてスタートアップの支援とアントレプレナーシップ教育に従事する。スタートアップ向けのスライド、ブログなどで情報提供を行っている。著書に『逆説のスタートアップ思考』『成功する起業家は居場所を選ぶ』『未来を実装する』『解像度を上げる』。

<休憩 10分間>

■ 講演2 14:40～15:30

「マイクロソフト製品・サービスへの
Generative AI活用機能の実装について」

日本マイクロソフト株式会社
執行役員 常務 最高技術責任者

野崎 弘倫



昨今大きな注目を集めているGenerative AIをはじめとする様々な新技術が、Microsoft Azure / Microsoft 365 / Windows などの弊社製品・サービスへどのように組み込まれ、世界中のお客様の生産性向上に役立っているか、ユースケースを交えてご紹介致します。

【講師プロフィール】

1993年に株式会社エービック（現：NTTデータエービック）に入社。システムエンジニアとして金融機関向けシステム開発プロジェクトに参画する。1996年に日本オラクル株式会社に移籍しサポート、マーケティング、開発業務に従事したのち、1998年に米国本社Oracle Corporationに国際化エンジニアとして転籍する。PaaSの開発を様々なロールで従事した後、シニアディレクターとしてクラウド製品の製品開発をリードした。2020年2月にシンフォニーに移籍し、VP of EngineeringとしてFintechのSaaSシステム開発をリードした。2023年1月より帰国し、日本マイクロソフト株式会社に執行役員 常務 最高技術責任者(CTO)として移籍し現在に至る。2016年に米国 UCLA Anderson School of Management MBA 修了。2017年にシンガポール National University of Singapore MBA 修了。

<休憩 10分間>

■ 講演3 15:40～16:30

「説明できるAI(XAI)の社会実装に向けた取り組み」

株式会社日立製作所 研究開発グループ
デジタルサービス研究統括本部 先端AIイノベーションセンター
メディア知能処理研究部 主管研究員

恵木 正史



近年、様々な分野でAIの活用が進んでいますが、AIが複雑なブラックボックスであるため、安心して業務で使えない問題が指摘されています。このような背景からAIの判断根拠を説明するXAI(eXplainable AI)技術が急速に進展しています。

本発表では、我々がXAI技術を社会実装する中で見えてきた新たな課題と、それに対する取り組みについてご紹介します。

【講師プロフィール】

日立製作所に入社後、金融・気象・医療・公共など様々な分野のデータサイエンスに関する研究開発に従事。最近では特にAIの説明性・信頼性・公平性に関わる研究開発を中心に活動。

■ 閉会挨拶

- ・ Hitachiアカデミックシステム研究会 副会長 井元 清哉（東京大学 教授）

Hitachiアカデミックシステム研究会とは・・・

日立の情報システム・ソリューションを学術研究・教育の分野で活用している者が中心となり、管理運営するボランティア研究会で、会員相互の研鑽と技術・情報の交流促進に寄与することを目的としています。

本会は学術研究・教育の分野の機関に属される方であれば、どなたでも参加可能な研究会ですので、ぜひお気軽にお申込みの上、ご参加ください。

<http://www.has.or.jp/>